川崎市立平間小学校　学校運営方針

１　令和６年度　学校経営計画

・教育関係法令
・小学校学習指導要領
・かわさき教育プラン
・学校評価の方法
・夢教育 21 推進事業

平間小マネジメントコンセプト（教育目標）

平間小の子がどこにいても楽しく生き生きとすごすため、自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る。

学校経営方針
１　自主・自立
２　共生・協働
３　平間プライド（他者信頼・貢献感・自己受容）を育む。

児童のめあて
元気・・・明るく丈夫な子
本気・・・ねらいをもって学ぶ子
勇気・・・ものごとに挑戦する子
根気・・・ねばり強くやりぬく子
和気・・・お互いを尊重し協力し合う子

今 年 度 の 重 点

○SDGs アクションをめざす生活科・総合的な学習の時間の研究 ～学ぶだけでなく行動を！～	○ホールスクールアプローチで展開するユネスコスクール ～学校全体で ESD の推進～	○マルチステークホルダーの支えで推進する教育活動 ～大勢の方々と連携協働～

重 点 に 係 る 具 体 的 な 取 組

・「SDGs アクション！誰かのために行動できる子～ホールスクールアプローチで平間プライドを育む～」を研究テーマに据え、SDGs アクションを目指した授業づくりの研究を行う。 ・PBL（プロジェクトベースドラーニング）、教科等横断型授業、ESD カレンダーを有効に使い単元構想を考えていく。	・SDGs を達成するための ESD（持続可能な社会の創り手を育成するための教育）を行う。 ・学校全体で ESD に取り組み、カリキュラム・マネジメント（学校教育目標の見直し・教科等の学びを横断的に関連付けた教育内容の組立て・主体的対話的で深い学びに向けた授業）を展開し、豊かな人間性を育む。 ・かわさきカーボンゼロチャレンジ 2050（脱炭素戦略）に繋がる環境・エネルギー教育を推進する。	・コミュニティ・スクールにより学校、保護者、地域の方々と連携し子どもの学習をより豊かなものにする。 ・学校運営協議会委員と教職員が気軽に話し合い SDGs に取り組む。 ・「誰一人取り残されない」を自分ごととして SDGs に取り組み、IKIGAI（必要とされる・得意・好き・稼げる）とウェルビーイング（肉体・精神・社会が満たされる）が実現し、充実した人生を切り開くために必要な態度を培う。